



令和3年度 市民と市長の意見交換会 ふれあいトーク・レポート

赤江東中学校区 令和3年7月9日(金)開催

ふれあいトークは、市長が市民の皆さまと地域の課題や市政について直接意見を交わし、課題解決に向けての方向性や具体的な方策を確認することで、地域と行政の相互理解を深めるとともに、市民目線での市政運営を進めることを目的に開催しています。

◆令和3年度のトークテーマ

トークテーマ ～子どもたちの未来のためにできること～

トークの柱 『地域に貢献するために、私たちができること』

12年目を迎えた市長と市民の意見交換会「ふれあいトーク」。平成30年度からはトークテーマを「子どもたちの未来のためにできること」とし、子どもたちの「教育」について各中学校区単位で意見交換を実施しています。

◆市長から情報提供 とことん住みやすく、力強く発展するまちづくり

●地域の現状等を共有

①宮崎市でも人口減少が進んでおり、今後さらに人口減少が加速する見込みです。

- ・宮崎市全体の人口推移 平成27年 403,895人 ⇒ 令和47年 301,809人 (25.3%減)
- ・赤江地域自治区の人口推移 平成27年 35,154人 ⇒ 令和47年 26,453人 (24.8%減)

②若い世代の転出超過が大きくなっています。そのため魅力的な雇用創出と地元で活躍できる人材育成に取り組んでいます。

- ・宮崎市の年齢別の転入転出数をみると、15～19歳、20～24歳で大幅な転出超過となっています。
- ・市ではそのような現状に歯止めをかけるべく、企業誘致による新たな雇用の創出や、中学生を対象として県内企業を紹介する体験型進学・就職イベントなどを実施しています。

③人口減少が進むことで、地域の課題がより複雑化、多様化しています。

- ・人口減少のスピードや高齢化率、歴史・文化は地域によって異なるため、それぞれの地域の特性に合ったまちづくりが求められています。

④地域には様々な組織や団体、行政機能があります。それぞれ連携し、特性を生かしたまちづくりを行いましょう。

⑤地域活動への参加で、元気な地域コミュニティを次の世代につなげましょう。

- ・あじさいロードの清掃、パンジーの植栽、寺子屋学習塾 等



▲ 赤江東中学校区の現状や課題、市が現在取り組んでいる施策などについて、市長が説明

◆ フリートーク

● トーク参加者からの意見

- ・地域の魅力として、恒久神社の歴史等を教えて下さる方がいて、地域の学習を学ぶことができる。また、地域で子ども向けのモノづくり体験などの活動等を実施している。
- ・地域の課題として、子ども会の入会率が減少している。地域によっては人の流入・転入が少ない。
- ・学校ではできない行事・イベントを経験させることが大切である。
- ・自治会や子ども会へ加入していない世帯への周知や協力を促す方法を考えたい。良い取り組みをしているのにそれを加入していない人に周知できないことは、非常に勿体ないと感じる。
- ・様々なアイデアを出し合い、大人が子ども達のためにできることを考えていきたい。
- ・保護者として、PTA活動を通して出会った人や出会った活動があったので、ぜひ、別の方々にも経験していただき、やりがいや楽しみを味わってもらいたい。



● 中学生からの意見

- ・地域の魅力は、地域の方があいさつをしてくれたり道を教えてくれること、初対面も優しくしてくれたこと、公園で様々な地域の方と交流できたことである。
- ・地域の魅力として、見守り隊がいてくれて心強く、土日などの休みの日には見守り隊が子どもたちを対象に、一緒にモノづくりなどをすることもあり、楽しく関わることができる。
- ・地域の課題として、コンビニ周辺のゴミが多いこと、地域住民同士のコミュニケーションや交流の機会が減っていることが挙げられる。
- ・学校の魅力は、あいさつ、清掃や行事への取組、礼儀正しさ、性別を問わず仲が良い点が挙げられる。
- ・学校全体として、「いじめ0（ゼロ）」や正門でのあいさつ運動に取り組んでいる。
- ・地域での植栽活動やひまわりプロジェクト、クリーン作戦等に取り組んでいる。



● 傍聴者からの意見（アンケートより）

- ・毎年同じことをするのではなく、新しいアイデアを考えていくことで、地域を良くしていきたい。
- ・子育て支援はお金のことだけではなく、親が親になっていくための支援も必要だと感じる。
- ・地域と学校の関わりを深めるために、地域学校協働本部の設置を行政側から推進してほしい。

● 市長からの回答、感想

- ・小中学生などの時期に、体験や交流の機会を設けていくことで、地域に対する誇りや愛着がつかれると考える。
- ・地域の大人が学校に関わるようになると、大人が育つ。子どもはさらに育つ。PTAや地域の大人が生徒に目を向けるという温かい想いが子どもたちに伝わることで、さらに良い地域になっていくだろう。
- ・赤江東地区にある宝を活かすことを地域の人みんなで行うことが大事。それが将来大きな変化につながる。
- ・（生徒に向けて）赤江地域の人との交わりの中で育ち、夢をもって全国で活躍してほしい。

〈お問い合わせ〉

宮崎市 秘書課広報広聴室
TEL 21-1705
FAX 29-6547

